



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月11日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ユー・エス・エス

コード番号 4732 URL <https://www.ussnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 安藤 之弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長統括本部長 (氏名) 山中 雅文 TEL 052-689-1129

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	38,792	△0.1	17,907	△1.2	18,216	△1.1	12,232	△0.8
2019年3月期第2四半期	38,842	11.5	18,127	6.6	18,415	6.6	12,333	4.5

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 12,331百万円（△0.7%） 2019年3月期第2四半期 12,416百万円（4.0%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	48.75	48.65
2019年3月期第2四半期	48.53	48.44

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	219,445	181,878	82.0
2019年3月期	232,703	183,535	78.1

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 179,892百万円 2019年3月期 181,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	24.60	—	25.80	50.40
2020年3月期	—	25.60	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	29.80	55.40

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,700	△0.3	37,000	△0.3	37,600	△1.2	25,100	△1.7	100.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	313,250,000株	2019年3月期	313,250,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	63,768,359株	2019年3月期	60,174,839株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	250,913,595株	2019年3月期2Q	254,137,748株

(注) 2020年3月期2Qの期末自己株式数には46,800株、2019年3月期の期末自己株式数には115,100株、USS従業員持株会専用信託が所有する株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2019年11月13日（水）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内自動車流通市場は、各自動車メーカーで投入された新型車や大幅改良車の効果に加え、10月の消費税増税による駆け込み需要も一定程度あったと見られ、新車登録台数（軽自動車含む）は2,621千台（前年同期比5.6%増）、中古車登録台数（軽自動車含む）は3,393千台（前年同期比3.4%増）となりました。（（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会調べ）

中古車輸出市場は、主な仕向地のうちアラブ首長国連邦、ロシア向けの輸出台数が増加したものの、パキスタン、スリランカ、アフリカ諸国などが減少したことから、輸出台数は649千台（前年同期比3.7%減）となりました。（財務省貿易統計調べ）

オートオークション市場における出品台数は3,802千台（前年同期比4.5%増）、成約台数は2,432千台（前年同期比3.6%増）、成約率は64.0%（前年同期実績64.5%）となりました。（（株）ユーストカー調べ）

このような経営環境の中、U S Sグループの当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高38,792百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益17,907百万円（前年同期比1.2%減）、経常利益18,216百万円（前年同期比1.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益12,232百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

オートオークション

オートオークションの出品台数は1,461千台（前年同期比3.1%増）、成約台数は896千台（前年同期比0.5%増）、成約率は61.4%（前年同期実績63.0%）となりました。

営業費用については、低額車の買取台数の増加にともない買取金額が増加したほか、J A A会場の新築建替えや、大阪会場および神戸会場のシステムリプレースなどにより費用が増加しました。

この結果、オートオークションのセグメントは、外部顧客に対する売上高31,773百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益17,524百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

中古自動車等買取販売

中古自動車買取専門店「ラビット」は、販売台数が増加したものの、高額車両の販売台数減少による販売価格の低下や、広告宣伝費が増加したことなどから減収減益となりました。

事故現状車買取販売事業は、販売台数が減少したものの、台当たり粗利益が増加したことや人件費が減少したことなどから減収増益となりました。

この結果、中古自動車等買取販売のセグメントは、外部顧客に対する売上高4,313百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益103百万円（前年同期比16.2%減）となりました。

その他

リサイクル事業は、廃自動車の処理量が増加したものの、4月から鉄スクラップ相場が下落基調に転じたことや人件費が増加したことなどから、増収減益となりました。

中古自動車の輸出手続代行サービス事業は、受注台数が減少したことなどから減収減益となりました。

この結果、その他のセグメントは、外部顧客に対する売上高2,705百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益228百万円（前年同期比32.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は219,445百万円となり、前連結会計年度末と比較して13,257百万円減少しました。これは主に、オークション貸勘定が9,128百万円、預け金など流動資産のその他が3,213百万円減少したことによるものです。

負債合計は37,566百万円となり、前連結会計年度末と比較して11,601百万円減少しました。これは主に、オークション借勘定が7,576百万円、未払金など流動負債のその他が2,620百万円減少したことによるものです。

純資産合計は181,878百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,656百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が5,700百万円増加した一方で、自己株式の取得により7,508百万円減少したことによるものです。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して839百万円増加し、46,291百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は14,522百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益18,205百万円（前年同期比1.1%減）、法人税等の支払額7,077百万円（前年同期比1.6%増）、減価償却費及びその他の償却費2,432百万円（前年同期比8.8%減）、オークション勘定の増減額1,551百万円（前年同期比14.2%減）によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は2,937百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,442百万円（前年同期比365.9%増）、無形固定資産の取得による支出259百万円（前年同期比144.5%増）によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は10,746百万円となりました。これは主に、自己株式の取得による支出7,641百万円（前年同期実績一百万円）、配当金の支払額6,532百万円（前年同期比5.7%増）によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における売上高、営業利益が想定を下回ったことから、前回公表（2019年5月13日発表）の連結業績予想を修正しております。

<連結業績予想>

通期（2019年4月1日～2020年3月31日）

（単位：百万円）

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	前期実績 (C)	増減率 (%) (B-C)/C
出品台数 (台)	3,000,000	2,990,000	△10,000	2,930,127	2.0
成約台数 (台)	1,870,000	1,840,000	△30,000	1,825,991	0.8
成約率	62.3%	61.5%	△0.8P	62.3%	—
売上高	80,800	79,700	△1,100	79,908	△0.3
営業利益	38,200	37,000	△1,200	37,123	△0.3
経常利益	38,700	37,600	△1,100	38,039	△1.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	25,800	25,100	△700	25,543	△1.7

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,352	52,191
オークション貸勘定	16,502	7,373
受取手形及び売掛金	3,154	2,884
たな卸資産	1,038	1,008
その他	5,428	2,215
貸倒引当金	△44	△34
流動資産合計	77,431	65,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	34,972	35,420
土地	65,027	65,027
建設仮勘定	1,610	319
その他(純額)	3,277	3,610
有形固定資産合計	104,887	104,379
無形固定資産		
のれん	35,297	34,305
その他	7,061	6,901
無形固定資産合計	42,358	41,206
投資その他の資産		
投資その他の資産	8,560	8,770
貸倒引当金	△535	△548
投資その他の資産合計	8,025	8,221
固定資産合計	155,271	153,807
資産合計	232,703	219,445

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
オークション借勘定	22,209	14,632
支払手形及び買掛金	520	477
1年内返済予定の長期借入金	397	250
未払法人税等	6,783	5,752
引当金	722	773
その他	7,444	4,823
流動負債合計	38,077	26,709
固定負債		
長期借入金	2,640	2,530
退職給付に係る負債	771	779
資産除去債務	600	604
その他	7,078	6,942
固定負債合計	11,090	10,857
負債合計	49,168	37,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,881	18,881
資本剰余金	18,913	18,913
利益剰余金	198,940	204,640
自己株式	△49,448	△56,956
株主資本合計	187,287	185,478
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60	61
土地再評価差額金	△5,633	△5,633
退職給付に係る調整累計額	△15	△14
その他の包括利益累計額合計	△5,588	△5,586
新株予約権	423	496
非支配株主持分	1,412	1,490
純資産合計	183,535	181,878
負債純資産合計	232,703	219,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	38,842	38,792
売上原価	15,108	15,337
売上総利益	23,734	23,455
販売費及び一般管理費	5,606	5,548
営業利益	18,127	17,907
営業外収益		
受取利息	4	2
不動産賃貸料	221	289
雑収入	99	98
営業外収益合計	325	391
営業外費用		
支払利息	5	6
不動産賃貸原価	23	64
雑損失	8	10
営業外費用合計	38	82
経常利益	18,415	18,216
特別利益		
固定資産売却益	135	7
特別利益合計	135	7
特別損失		
固定資産売却損	131	0
固定資産除却損	7	18
その他	8	—
特別損失合計	147	18
税金等調整前四半期純利益	18,403	18,205
法人税等	5,941	5,876
四半期純利益	12,461	12,329
非支配株主に帰属する四半期純利益	127	96
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,333	12,232

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	12,461	12,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	1
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	△44	2
四半期包括利益	12,416	12,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,288	12,234
非支配株主に係る四半期包括利益	127	96

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,403	18,205
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	2,667	2,432
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	991	991
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31	3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3	51
受取利息及び受取配当金	28	9
支払利息	△17	△12
有形固定資産除売却損益 (△は益)	5	6
オークション勘定の増減額	3	10
売上債権の増減額 (△は増加)	1,808	1,551
仕入債務の増減額 (△は減少)	0	269
未払金の増減額 (△は減少)	△54	△43
預り金の増減額 (△は減少)	△747	△840
預り金の増減額 (△は減少)	△1,266	△1,001
その他	△575	△47
小計	21,274	21,589
利息及び配当金の受取額	25	17
利息の支払額	△5	△6
法人税等の支払額	△6,967	△7,077
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,327	14,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△524	△2,442
有形固定資産の売却による収入	619	10
無形固定資産の取得による支出	△106	△259
関係会社株式の取得による支出	—	△221
その他	△18	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28	△2,937
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△255	△256
預り保証金の預りによる収入	151	88
預り保証金の返還による支出	△105	△139
自己株式の取得による支出	—	△7,641
自己株式の売却による収入	140	144
自己株式取得のための金銭の信託の増減額 (△は増加)	—	3,640
非支配株主からの払込みによる収入	—	49
配当金の支払額	△6,180	△6,532
非支配株主への配当金の支払額	△40	△68
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,297	△10,746
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,000	839
現金及び現金同等物の期首残高	33,722	45,452
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,723	46,291

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結会計期間末における自己株式の残高は、前連結会計年度末より7,508百万円増加し、56,956百万円となっております。これは主に、2019年2月12日開催の取締役会決議に基づき、2019年4月1日から2019年8月9日までに自己株式3,661,700株を取得したためです。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシヨン	中古自動 車等買取 販売	計				
売上高							
外部顧客への売上高	31,550	4,583	36,133	2,709	38,842	—	38,842
セグメント間の内部売上高または振替高	238	0	238	16	255	△255	—
計	31,788	4,583	36,371	2,726	39,098	△255	38,842
セグメント利益	17,613	124	17,737	340	18,078	49	18,127

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、株式会社アビツの廃自動車等のリサイクル事業および株式会社USSロジスティクス・インターナショナル・サービスの中古自動車の輸出手続代行サービス事業等であります。

2. セグメント利益の調整額49百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシヨン	中古自動 車等買取 販売	計				
売上高							
外部顧客への売上高	31,773	4,313	36,087	2,705	38,792	—	38,792
セグメント間の内部売上高または振替高	214	0	214	22	237	△237	—
計	31,988	4,313	36,301	2,727	39,029	△237	38,792
セグメント利益	17,524	103	17,628	228	17,857	50	17,907

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサイクル事業および中古自動車の輸出手続代行サービス事業等であります。

2. セグメント利益の調整額50百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 業績

(連結業績)

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期		
	第2四半期	第2四半期	増減率(%)	通期予想
売上高	388	387	△0.1	797
営業利益	181	179	△1.2	370
経常利益	184	182	△1.1	376
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益	123	122	△0.8	251

(2) セグメント別営業収益

(連結業績)

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期		
	第2四半期	第2四半期	増減率(%)	通期予想
《オートオークション》				
出品手数料	74	73	△1.1	151
成約手数料	72	72	△0.6	148
落札手数料	107	109	1.1	224
バイクオークション手数料	3	3	2.5	7
商品売上高	11	13	21.0	27
その他の営業収入	44	44	△0.3	89
オートオークション計	315	317	0.7	649
《中古自動車等買取販売》				
中古自動車買取販売	26	25	△4.3	52
事故現状車買取販売	19	17	△8.1	38
中古自動車等買取販売計	45	43	△5.9	91
《その他》				
リサイクル事業	23	24	2.4	51
中古自動車の輸出手続	2	2	△18.6	4
代行サービス	0	0	△14.4	0
その他	0	0	△14.4	0
その他計	27	27	△0.1	56
合計	388	387	△0.1	797

(注) バイクオークション手数料は、株式会社ジャパンバイクオークションが運営するバイクオークションの手数料であります。

(3) 設備投資額、減価償却費

(連結業績)

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期		
	第2四半期	第2四半期	増減率(%)	通期予想
設備投資額				
支出ベース	6	27	328.7	50
完工ベース	7	30	330.3	54
減価償却費	26	23	△8.9	49